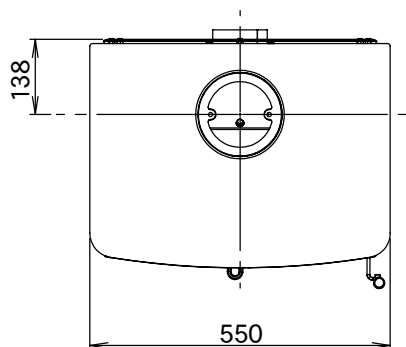
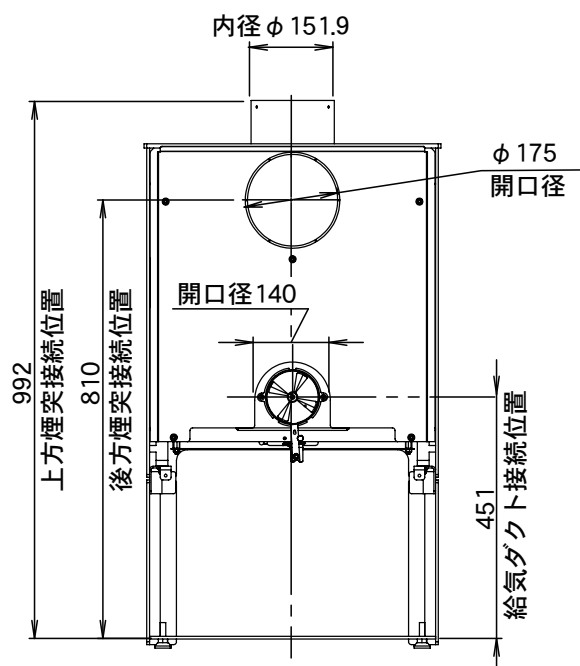


設置計画資料

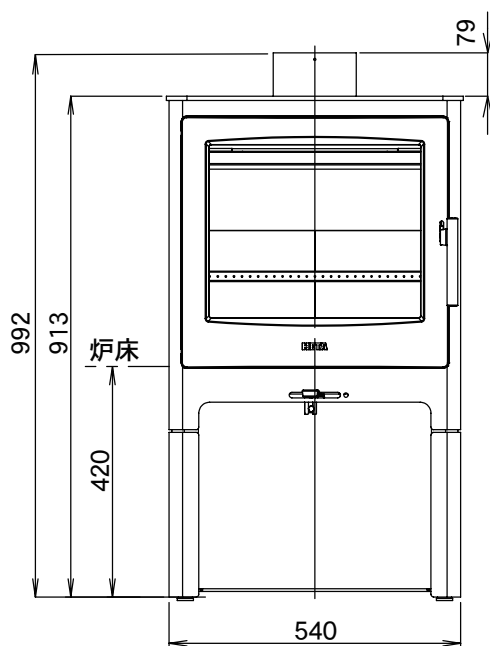
111 HETA : #1800 アンビション



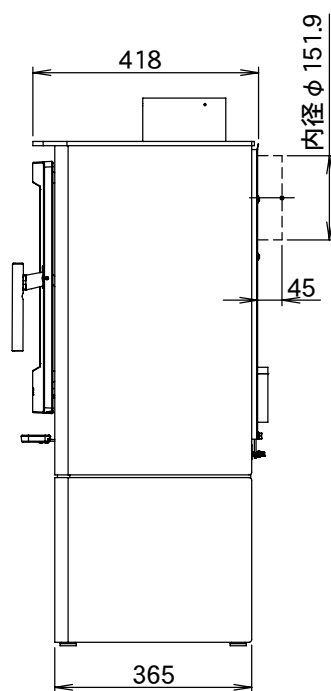
平面図



背面図



正面図



側面図

単位 : mm

COPYRIGHT 2021.02 BY FIRESIDE COMPANY.LTD.

設置計画資料

111 HETA : #1800 アンビション

2. 床の保護範囲

前面 M	後方 N	側方 O	幅 P	奥行き Q
730	138	475	950	868

N= 床保護後端から煙突芯まで。

3. 本体離隔距離

3-1 メーカー離隔距離

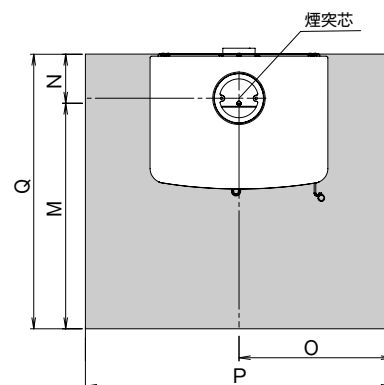
建築基準法施行令の内装制限により、壁、天井を木材等の可燃下地材に準不燃材の仕上げを施した場合、および平屋、最上階など内装制限の規制を受けず、壁の仕上げが木材等の可燃材である場合は下表に示された数値以上の離隔距離を設ける。仕上げと下地が不燃材料の場合は除外される。

	煙突垂直接続					
壁仕上	A	B	C	D	E	F
遮熱板なし	225	400	363	675	225	510
遮熱板あり	150	150	288	425	150	435

○ 遮熱板とは 25 mm 以上の空気層のある不燃材壁。

	煙突水平接続	
壁仕上	A	B
遮熱板なし	310	400
遮熱板あり	150	150

○ 煙突水平接続時は煙突水平距離 500 mm 以内とし、断熱二重煙突を使用する。



3-1-1 遮熱板寸法 (最小離隔距離)

壁に平行設置		コーナー 45° 設置	
幅 (中心)	高さ (設置面より)	幅	高さ (設置面より)
800	1013	896	1013

3-2 告示 225 号離隔距離 (可燃物燃焼部分)

内装制限緩和の告示 225 号に従い、壁、天井を難燃材等 (木材含む) の仕上げを施した場合は、下表に示された数値以上の離隔距離を設ける。仕上げと下地が特定不燃材料の場合は除外される。

壁仕上	A	B	C	D	E	F
遮熱板なし	943	983	1081	1258	983	1268
遮熱板あり	315	328	453	603	328	613

前方 : ストープ全面より 1424、遮熱板設置時 475。
上方 : ストープトップより 1030、遮熱板設置時 515。

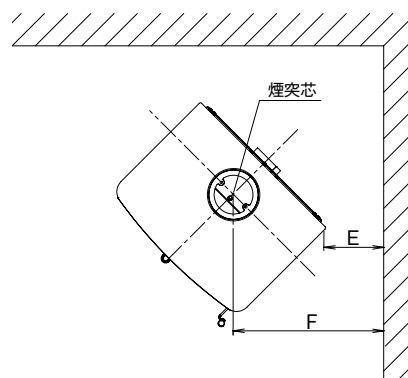
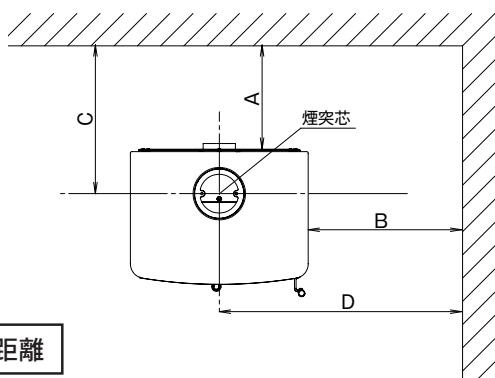
3-2-1 遮熱板寸法 (最小離隔距離)

壁に平行設置		コーナー 45° 設置	
幅 (中心)	高さ (設置面より)	幅	高さ (設置面より)
2270	1580	1725	1580

4. 煙突離隔距離

壁仕上	室内煙突	煙突ヒートシールド付	断熱二重煙突
遮熱板なし	460	230	150
遮熱板あり	—	—	150
天井	460	—	150

○ 断熱二重煙突の離隔距離は、内側煙突からの寸法。
○ 最低煙突高さは、ストープトップより 4 m。



○ コーナー設置時は煙突を垂直のみの接続とする。

本体離隔距離

単位 : mm

COPYRIGHT 2021.02 BY FIRESIDE COMPANY.LTD.